

ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

塩川小学校長 佐藤寅記

年度末のお忙しい中、またお疲れの中、そして、新型コロナウイルス感染症にかかる不安等の中、ご来校いただきありがとうございます。

本来は、全体会の中で、直接、お礼と感謝の意をお伝えしたかったのですが、新型コロナウイルス感染症が拡大している現状とその拡大防止のために、この書面にて代えさせていただきます。

25日(火)に、学校運営協議会が開催され、今年度の学校評価についてお話しさせていただきました。その一部をご紹介します。



学校評価は、①めざす児童像（「あ・は・も」）に迫れたか。めざす校風（学校文化）づくりはできたか。②CSの制度が、教育活動や授業の充実の有効であったか。③教職員の子どもと向き合う時間の確保に資するものになっているか。の3つでした。

まず、①ですが、高め合う和やかな人間関係、学級集団が育つなど、共助・協働、コミュニケーションの力を育み高めることができました。学力は、対話的な学びの授業づくりを通して市内トップクラスの力を身に付けました。コンクール等での入賞者数は、2年前の3倍に増えました。また、自分のよさを自覚し、目標を持ってやり遂げる喜びを実感し、自己効力感（「やれる気」）と自己啓発の力を高めています。

そんな子ども達を参観した他校の先生方は、●「子ども達が安心して学習に取り組み、互いのよさを認め合いながら集中して真剣に取り組んでいる。」●「落ち着いている」「しっかりとしている」「学びに向かう態度がすばらしい」◎「学校全体に活気があり、先生方が一丸となって教育活動に当たっている。」と、評価しています。

このような成果を得ることができたのは、保護者・PTA、地域の皆さまからの数々のご支援とご協力があったからです。

PTA総会や保護者全体会では、準備した椅子が足りなくなるほどの参加者数でした（本校学校教育への関心と期待の高まりと、うれしく思います）。また、厚生教養委員会は、スマホ教室を開催し、広報委員会は、「PTA通信」を随時に発行しました。各事業の準備を入念に行い、実施後の反省会では改善案を打ち出していました。塩小PTAの活躍と一体感に裏付けられた躍進に感心させられています。また、家庭の教育力が高く、礼儀やきまりを守る大切さを家庭の中で育てているため、高いレベルの「素敵な塩川小学校」づくりができました。保護者の皆さまのご意見で、半袖運動着と登校経路の改善もできました。さらに、肯定的な教職員評価をいただき、連携して子ども達の教育に当たれたことにも感謝いたします。

コミュニティースクール学習支援ボランティアや安全支援ボランティアの皆さまのご支援をいただき、教育活動がとても充実しました。先生方が、子どものために費やす時間が増え、心に余裕を持って指導に当たることもできました。

保護者・PTAの皆さまのご支援なくして先の成果は期待できません。子どもと保護者とPTAの活気と一体感は、塩川小の宝であり強みです。

今年度中の皆さまからのたくさんのご支援とご協力に感謝すると共に、令和2年度の塩川小学校、そしてPTAのさらなる発展と、皆さまのご健勝を祈念し、あいさつと代えさせていただきます。

【連絡】

- 新型コロナウイルス感染症にかかる対応として、6年生の修学旅行を10月上旬に延期しました。1、2年生の遠足も秋に延期予定です。
- 例年9月下旬に実施していた交通安全鼓笛パレードの計画は、鼓笛隊の趣旨や時期的な問題から、町内4小学校ともにありません。
- 新しい半袖運動着は、4月下旬頃から販売します。詳しくは、要項4ページをご覧ください。